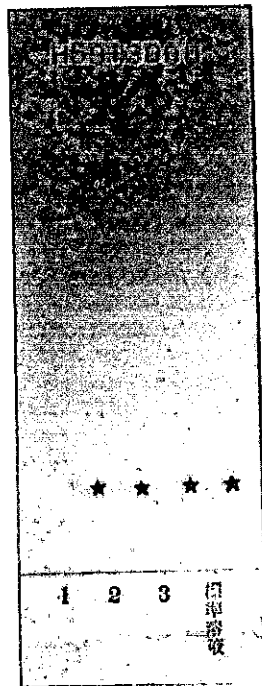


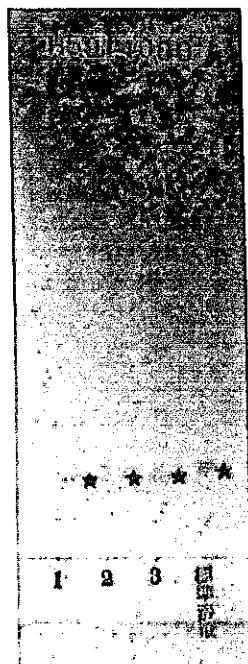
カンゾウ抽出物 C(ロット 8J224)の実測値

回数	1	2	3	4	5	6
性状	黄褐色の粉末	黄褐色の粉末	黄褐色の粉末			
確認試験	陽性	陽性	陽性			
純度試験						
(1)液性	pH6.4	pH6.5	pH6.5			
(2)重金属	10 $\mu$ g/g以下	10 $\mu$ g/g以下	10 $\mu$ g/g以下			
(3)ヒ素	2.0 $\mu$ g/以下	2.0 $\mu$ g/以下	2.0 $\mu$ g/以下			
乾燥減量	3.64%	3.65%	3.73%			
強熱残分	12.97%	12.78%	12.85%			
定量法						
グリチルリチン酸	10.70%	10.52%	10.06%	10.54%	10.73%	10.78%

アルプスリチン AH(ロット 8F15)の確認試験の写真



カンゾウ抽出物 C(ロット 8J224)の確認試験の写真



## カンゾウ末

Powdered Licorice

本品は、ウラルカンゾウ、チョウカカンゾウ又はヨウカンゾウの根又は根茎を粉碎したものである。

**含 量** 本品を乾燥したものは、グリチルリチン酸としてその含量を定量するとき、2.0～6.0%である。

**性 状** 本品は淡黄褐色又は淡黄色～灰黄色を呈し、弱いにおいがあり、味は甘い。本品を鏡検するとき、主として結晶細胞列を伴う黄色の厚膜性の繊維束、孔紋、網紋及び階紋の膜孔と単穿孔のある径80～200 $\mu$ mの道管、でんぷん粒及びシュウ酸カルシウムの単晶を含む柔細胞並びにそれらの破片、コルク組織を認める。皮去りカンゾウの粉末ではコルク組織を認めないか、又は認めてもわずかである。でんぷん粒は単粒で径は2～20 $\mu$ m、シュウ酸カルシウムの単晶は径10～30 $\mu$ mである。

**確認試験** 本品2.0gに70%エタノール10mlを加え、水浴上で5分間振り混ぜながら加熱し、冷後ろ過し、ろ液を検液とする。別に定量に用いるグリチルリチン酸5mgを70%エタノール1mlに溶かし標準液とする。これらの液につき、薄層クロマトグラフ法により試験を行う。検液及び標準液2 $\mu$ lずつを薄層クロマトグラフ用シリカゲル（蛍光剤入り）を用いて調製した薄層板にスポットする。次にn-ブタノール/水/酢酸混液（7:2:1）を展開溶媒として約10cm展開した後、薄層板を風乾する。これに紫外線（主波長254nm）を照射するとき、検液から得た数個のスポットのうち1個のスポットは、標準液から得た暗紫色のスポット（グリチルリチン酸）と色調及びRf値が等しい。

**純度試験**

(1) 重金属 Pbとして20 $\mu$ g/g以下（1.0g、第2法、比較液 鉛標準液2.0ml）

(2) 鉛 5.0 $\mu$ g/g以下（2.0g、第1法）

**乾燥減量** 12.0%以下（1g、105 $^{\circ}$ C、6時間）

**強熱残分** 7.0%以下

**酸不溶性灰分** 2.0%以下

**定量法** 本品0.5gを精密に量り、共栓遠心沈殿管に入れ、50%エタノール70mlを加えて15分間振り混ぜ、遠心分離し、上澄液を分取する。残留物は更に50%エタノール25mlを加え、同様に操作する。全抽出液を合わせ、50%エタノールを加えて正確に100mlとし、検液とする。別にグリチルリチン酸標準品（別途水分を測定しておく）約20mgを精密に量り、50%エタノールで溶解し、正確に100mlとし、標準液とする。検液および標準液20 $\mu$ lずつを正確にとり、次の操作条件で液体クロマトグラフィーにより試験を行い、それぞれの液のグリチルリチン酸のピーク面積を測定する。

$$\text{グリチルリチン酸含量 (\%)} = \frac{T G}{S G} \times \frac{W s}{W} \times 100$$

S G : 標準液クロマトグラフ中のグリチルリチン酸ピーク面積

T G : 検液クロマトグラフ中のグリチルリチン酸ピーク面積

W s : グリチルリチン酸標準品の秤取量 (無水物換算)

W : 試料の秤取量 (無水物換算)

操作条件

検出器 : 紫外吸光光度計 (測定波長 254nm)

カラム : 内径 4~6mm, 長さ 15~30cm のステンレス管に 5~10 μm の液体クロマトグラフ用オクタデシルシリル化シリカゲルを充てんする。

カラム温度 : 40℃

溶離液 : 2% 酢酸 / アセトニトリル混液 (20:11)

流量 : グリチルリチン酸の保持時間が約 10 分になるよう調整する。

**カラム選定** グリチルリチン酸標準品 5mg 及びパラオキシ安息香酸プロピル 1mg を 50% エタノールに溶かして 20ml とする。この液 20 μl につき、上記の条件で操作するとき、グリチルリチン酸、パラオキシ安息香酸プロピルの順に溶出し、それぞれのピークが完全に分離するものを用いる。

**試験の再現性** 上記の操作条件で標準液につき、試験を 5 回繰り返すとき、グリチルリチン酸のピーク面積の相対標準偏差は 1.5% 以下である。

(注) アンダーライン部分が改定部分

# 試 験 報 告 書

1999年3月9日  
池田糖化工業株式会社  
第3開発室

[試験目的] 「化学的合成品以外の食品添加物自主規格」改正の為の確認試験

試料 甘草末 LOT NO. 981006  
LOT NO. 981012  
LOT NO. 981014

[試験結果]

1. 含量：高速液体クロマトグラフ法

STD：生薬試験用グリチルリチン標準品 (和光純薬(株)製) 208ppm

AREA	3834298	}	200ppm に換算した値
	3847462		
	3824255		
	3845608		
	3879231		

平均：3846170      相対標準偏差 0.54%

LOT NO.	回数	グリチルリチン酸純度
981006	1	2.75%
	2	2.75%
	3	2.77%
	4	2.77%
	5	2.78%
	6	2.78%
981012	1	2.88%
	2	2.90%
	3	2.90%
	4	2.90%
	5	2.82%
	6	2.77%
981014	1	2.99%
	2	2.88%
	3	2.96%
	4	2.97%
	5	2.97%
	6	2.94%

2. 性状：光学顕微鏡 倍率 130 倍

LOT NO.	回数	性状
981006	1	褐色粉末 繊維束、結晶、コリ組織を認める。
981012	1	褐色粉末 繊維束、結晶、コリ組織を認める。
981014	1	褐色粉末 繊維束、結晶、コリ組織を認める。

3. 確認試験：薄層クロマトグラフ法

LOT NO.	回数	Rf 値	色調
標準溶液	1	0.30	暗紫色
981006	1	0.30	暗紫色
981012	1	0.30	暗紫色
981014	1	0.30	暗紫色

4. 純度試験

(1) 重金属；1.0g、第2法、鉛標準液 2ml

LOT NO.	回数	重金属 (Pbとして)
981006	1	20 $\mu$ g/g以下
	2	20 $\mu$ g/g以下
	3	20 $\mu$ g/g以下
981012	1	20 $\mu$ g/g以下
	2	20 $\mu$ g/g以下
	3	20 $\mu$ g/g以下
981014	1	20 $\mu$ g/g以下
	2	20 $\mu$ g/g以下
	3	20 $\mu$ g/g以下

(2) 鉛; 2.0g、第1法

食品添加物公定書第6版 鉛試験法(原子吸光法)

LOT NO.	回数	鉛
981006	1	5.0 $\mu\text{g/g}$ 以下
	2	5.0 $\mu\text{g/g}$ 以下
	3	5.0 $\mu\text{g/g}$ 以下
981012	1	5.0 $\mu\text{g/g}$ 以下
	2	5.0 $\mu\text{g/g}$ 以下
	3	5.0 $\mu\text{g/g}$ 以下
981014	1	5.0 $\mu\text{g/g}$ 以下
	2	5.0 $\mu\text{g/g}$ 以下
	3	5.0 $\mu\text{g/g}$ 以下

4. 乾燥減量; 1g、105°C、6時間

LOT NO.	回数	乾燥減量
981006	1	6.68%
	2	6.72%
	3	6.71%
981012	1	5.51%
	2	5.53%
	3	5.50%
981014	1	5.55%
	2	5.59%
	3	5.58%

5. 強熱残分

LOT NO.	回数	強熱残分
981006	1	5.8%
	2	5.8%
	3	6.0%
981012	1	6.0%
	2	6.1%
	3	6.2%
981014	1	6.8%
	2	6.9%
	3	6.9%

6. 酸不溶性灰分

LOT NO.	回数	酸不溶性灰分
981006	1	1.8%
	2	1.9%
	3	1.9%
981012	1	1.8%
	2	1.9%
	3	1.8%
981014	1	1.9%
	2	1.9%
	3	1.9%

以 上



# $\alpha$ -グルコシルトランスフェラーゼ処理ステビア

$\alpha$ -Glucosyltransferasetreated stevia

本品は「ステビア抽出物」から得られた、 $\alpha$ -グルコシルステビオサイド、 $\alpha$ -グルコシルレバウディオサイド等を主成分とするものである。

**含量** 本品を乾燥したものは、ステビオール配糖体として80.0%以上を含む。未反応のステビオール配糖体は15.0%以下である。

**性状** 本品は白～淡黄色の粉末、薄片または粒状で、においはないかわずかに特有のにおいがあり、清涼な甘味を有する。

**確認試験**(1)本品1.2gを量り、水100mlを加えて溶かし、これにn-ブタノール100mlを加え、よく振り混ぜてから静置して二層に分離させる。n-ブタノール層5mlをとり、必要があればろ過し、ろ液5mlをとり、これにアントロン試液5mlを管壁に沿って静かに加えて層積するとき、接界面は青～緑色を呈する。

(2)本品2.4gを量り、硫酸(1+4)40mlを加え、環流冷却器をつけて水浴中で2時間加熱する。冷却後、内容物を分液ロートに移し、エーテル50mlずつで2回抽出する。エーテル層を合わせ、少量の水で2回洗い、無水硫酸ナトリウムで脱水した後、濃縮乾固する。残留物をメタノール10mlに溶かし、水10mlを加えて生じた沈殿をろ過する。ろ紙上の残留物は50%メタノールの少量で洗い、105℃で2時間乾燥した後、その融点を測定するとき、226～230℃である。(イソステビオール)

(3)本品2.4gを量り、100mlを加えて溶かし、この溶液を二分する。一方はそのまま、定量法の(3)の未反応ステビオール配糖体定量法に従って操作し、レバウディオサイドAのピークの後方にピーク群がある事を確認する。他方の液には、グルコアミラーゼを本品1gに対して500GUN添加し、55℃で24時間処理する。他方の液をメンブランフィルター(孔径0.45 $\mu$ m)でろ過し、未反応ステビオール配糖体定量法に従って操作したとき、レバウディオサイドA及びそれより前方に現れるピーク群の面積は増大する。

**純度試験** (1)重金属 Pbとして $10\mu\text{g/g}$ 以下(1.0g、第2法、比較液 鉛標準液1.0ml)

(2)ヒ素  $\text{As}_2\text{O}_3$ として $2.0\mu\text{g/g}$ 以下(1.0g、第3法、装置B)

**乾燥減量** 6.0%以下(1g,105℃,2時間)

**強熱残分** 1.0%以下(1.0g)

**定量法**

(1)ステビオール定量法

本品約 100mg をフラスコに精密に量り取り、硫酸(1→5)10ml を加え、還流冷却器をつけて水浴上で 2 時間加熱する。流水中で冷却後内容物を分液ロートに移し、フラスコは水 10ml で洗って分液ロートに加える。フラスコはさらにエーテル 30ml ずつで 3 回洗い、洗液を分液ロートに合わせ、よく振り混ぜた後静置する。水層を除きエーテル層を水 20ml ずつで 2 回洗浄した後水層を除く。ついでエーテル層を別のフラスコに移し、分液ロートはエーテル 10ml ずつで 2 回洗い、洗液はフラスコに合わせ、硫酸ナトリウム (無水) 15g を加え、よく振り混ぜた後、傾斜してエーテル層を更に別のフラスコに移す。残った硫酸ナトリウムは、エーテル 10ml ずつで 2 回洗い、洗液をフラスコに合わせる。エーテルを留去した後、残留物に酢酸エチル 10ml を加えて溶かし、2w/v% ジアゾメタン・エーテル溶液 3ml を加え、密栓して時々振り混ぜ、20 分間放置する。この液に酢酸 0.5ml を加えてよく振り混ぜた後、スクワラン・n-ブタノール試液 2ml を正確に加え、検液とする。

別に、105℃で 2 時間乾燥させたステビオサイド約 50mg をフラスコに精密に量り、試料の場合と同様の操作をして、標準液を調製する。

検液及び標準液につき、次の操作条件でガスクロマトグラフィーを行う。

#### 操作条件

検出器：水素炎イオン化検出器

カラム充てん剤：

液相 担体に対して 2% の 50% フェニルメチルシリコーンポリマー

担体 177~250 $\mu$ m のガスクロマトグラフィー用ケイソウ土

カラム管：内径 3~4mm, 長さ 2m のガラス管又はステンレス管

カラム温度：200~250℃の一定温度

キャリアーガス及び流量：

窒素又はヘリウム

イソステビオールメチルエステルが 7~15 分後に現れるように、カラム温度及びキャリアーガスの流量を調整する。

スクワランとイソステビオールメチルエステルのピーク面積を測定し、次式によりステビオール含量を求める。

$$A = \frac{A_s \times S}{A_{st} \times X} \times 100 \times K$$

A : 試料のステビオール含量 (%)

$A_s$  : 試料溶液のイソステビオールメチルエステルのスクワランに対する面積比

$A_{st}$  : 標準液のイソステビオールメチルエステルのスクワランに対する面積比

S : ステビオサイド採取量 (mg)

X : 試料採取量 (mg)

K : ステビオールへの換算係数  $318.46/804.88=0.3957$

## (2)配糖体中の糖定量法

### 前処理

本品約 1.0g を精密に量り、水 50ml に溶解する。この溶液を酵素処理ステビア用吸着樹脂 50ml を用いて作った直径約 2.5cm の樹脂柱に注ぎ、1 分間に 3 ml 以下の速さで流出させ、次いで水 250ml で洗浄する。次に、50v/v% エタノール又は 90v/v% メタノール 250ml を 1 分間に 3 ml 以下の速さで通液し、吸着されている成分を溶出する。この液をロータリーエバポレーターで濃縮乾固し、残留物に水を加えて溶解し全量を正確に 500ml とし、これを試料液とする。

### アントロン比色法

試料液を水で 50 倍に希釈し、検液とする。検液 2 ml を正確に共栓付試験管にとり、これを氷水中で冷却しつつ、アントロン試液（注 4）6ml を正確に加え、二液が完全に混合するまでよく振り混ぜる。ついで沸騰水浴中で正確に 16 分間加熱する。水冷後、水を対照として、波長 620nm の吸光度を測定し、予め作成したグルコースの検量線から、検液のグルコース濃度 ( $\mu\text{g}/\text{ml}$ ) を求める。グルコース検量線は、グルコース  $10\mu\text{g}/\text{ml}$ 、 $30\mu\text{g}/\text{ml}$ 、 $50\mu\text{g}/\text{ml}$  の溶液につき検液と同様に操作し、得られたそれぞれの吸光度と濃度から作成する。

次式により、ステビオール配糖体を構成する糖含量を求める。

$$B = \frac{b \times 0.9 \times 50 \times 500}{Y \times 1000 \times 1000} \times 100 = \frac{2.25b}{Y}$$

B : 試料でステビオール配糖体を構成する糖含量 (%)

b : 検量線より求めたグルコース濃度 ( $\mu \cdot / \text{ml}$ )

Y : 試料採取量 (g)

### (3) 未反応ステビオール配糖体定量法

本品約 1.5g を精密に量り、水に溶かして正確に 100ml とする。これを検液として、ステビア抽出物の定量法に従って操作し、計算して、未反応ステビオール配糖体含量を求める。ただし、レバウディオサイド A のピークが出終わったあと、移動相の組成を 50:50 に変えて、カラム中に残存している成分を押し出す。

### (4) 含量の計算

A と B の値の和をもって、ステビオール配糖体含量とする。

ステビア自主規格の見直しにおける酵素処理ステビア  
( $\alpha$ GスイートPX)の分析東洋精糖(株)  
千葉工場品質管理課

ステビア自主規格改訂による当社製品であります酵素処理ステビア ( $\alpha$ GスイートPX)の自主規格法による分析全項目について性状、確認試験、及び含量の分析結果を下記にてご報告申し上げます。

試験銘柄 : 酵素処理ステビア ( $\alpha$ GスイートPX)

ロット番号 SO1710400  
 ロット番号 SO1810400  
 ロット番号 SO1910400

## 分析結果

	項目	Lot	SO1710400	SO1810400	SO1910400	
		分析回数				
1	性状	1	規格 適	規格 適	規格 適	
2	確認試験 ①	1	規格 適	規格 適	規格 適	
		②	1	規格 適	規格 適	規格 適
		③	1	規格 適	規格 適	規格 適
3	純度試験 (1) 重金属	1	10 $\mu$ g / g 以下	10 $\mu$ g / g 以下	10 $\mu$ g / g 以下	
		2	10 $\mu$ g / g 以下	10 $\mu$ g / g 以下	10 $\mu$ g / g 以下	
		3	10 $\mu$ g / g 以下	10 $\mu$ g / g 以下	10 $\mu$ g / g 以下	
	(2) 砒素	1	2.0 $\mu$ g / g 以下	2.0 $\mu$ g / g 以下	2.0 $\mu$ g / g 以下	
		2	2.0 $\mu$ g / g 以下	2.0 $\mu$ g / g 以下	2.0 $\mu$ g / g 以下	
		3	2.0 $\mu$ g / g 以下	2.0 $\mu$ g / g 以下	2.0 $\mu$ g / g 以下	
4	乾燥減量 %	1	3.03	3.21	3.11	
		2	3.09	3.27	3.15	
		3	3.04	3.25	3.18	
5	強熱残留 物 %	1	0.06	0.08	0.09	
		2	0.06	0.08	0.09	
		3	0.07	0.09	0.08	

項目	Lot	SO1710400	SO1810400	SO1910400
	分析回数			
(1) ステビオール含量 %	1	25.51	24.70	24.73
	2	25.54	24.64	25.05
	3	25.54	24.72	25.07
	4	25.72	24.89	25.17
	5	25.56	24.57	24.81
	6	25.64	24.82	24.99
	平均	25.59	24.72	24.97
(2) 配糖体中の糖定量 %	1	72.15	73.16	73.33
	2	72.67	72.52	73.65
	3	72.51	73.06	73.89
	4	72.55	73.01	73.01
	5	73.18	72.77	73.22
	6	72.85	72.91	73.56
	平均	72.65	72.91	73.44
(3) 未反応 ステビオール 配糖体 定量%	1	4.13	4.10	4.49
	2	4.34	4.39	4.39
	3	4.40	4.33	4.49
	4	4.37	4.37	4.49
	5	4.39	4.39	4.44
	6	4.44	4.46	4.56
	平均	4.35	4.34	4.48
(4) ステビオール 配糖体 定量%	1	97.66	97.86	98.06
	2	98.21	97.16	98.70
	3	98.05	97.78	98.96
	4	98.27	97.90	98.18
	5	98.74	97.34	98.03
	6	98.49	97.73	98.55
	平均	98.24	97.63	98.41

(定量法の分析例)

(SO1710400の1回目の分析例)

(1) ステビオール定量値%

$$\text{ステビオール含量値\%} = (7220 \times 51.48) / (6970 \times 85.3) \times 100 \times 0.9697 \times 0.3957 \\ = 25.51\%$$

7220=試料のイステビオールメチルエステルのスクランに対する面積値 (ガスクロマト別紙参照)

51.48=ステビオールの採取量mg

6970=標準のイステビオールメチルエステルのスクランに対する面積値 (ガスクロマト別紙参照)

85.3=試料の採取量mg

0.3957=ステビオールへの換算係数 (318.46/804.88)

0.9697=乾燥減量値 (1-3.03/100)

標準-1 6974

標準-2 6968

標準-3 6970

標準-平均 6970

(2) 配糖体中の糖定量法%

ステビオール配糖体を

$$\text{構成する糖含量\%} = (33.83 \times 0.9 \times 50 \times 500) / (1.055 \times 1000 \times 1000) \times 100 \\ = 72.15\%$$

33.83=検量線より求めたグルコース濃度 ( $\mu\text{g}/\text{ml}$ )

0.9=結晶水からのグルコース換算係数

1.055=試料採取量 (g)

(3) 未反応ステビオール配糖体定量法%

(液体クロマト別紙参照)

$$\text{未反応ステビオール配糖体} \quad \text{Re-A} \quad \text{Stev} \quad \text{Re-C} \quad \text{Dul-A} \\ \text{定量法\%} = 4.13 = 0.32 + 0.71 + 0.04 + 0.06$$

Re-A: レバウデオサイドA

Stev: ステビオサイド

Re-C: レバウデオサイドC

Dul-A: ズルコサイドA

(4) ステビオール配糖体含量定量法%

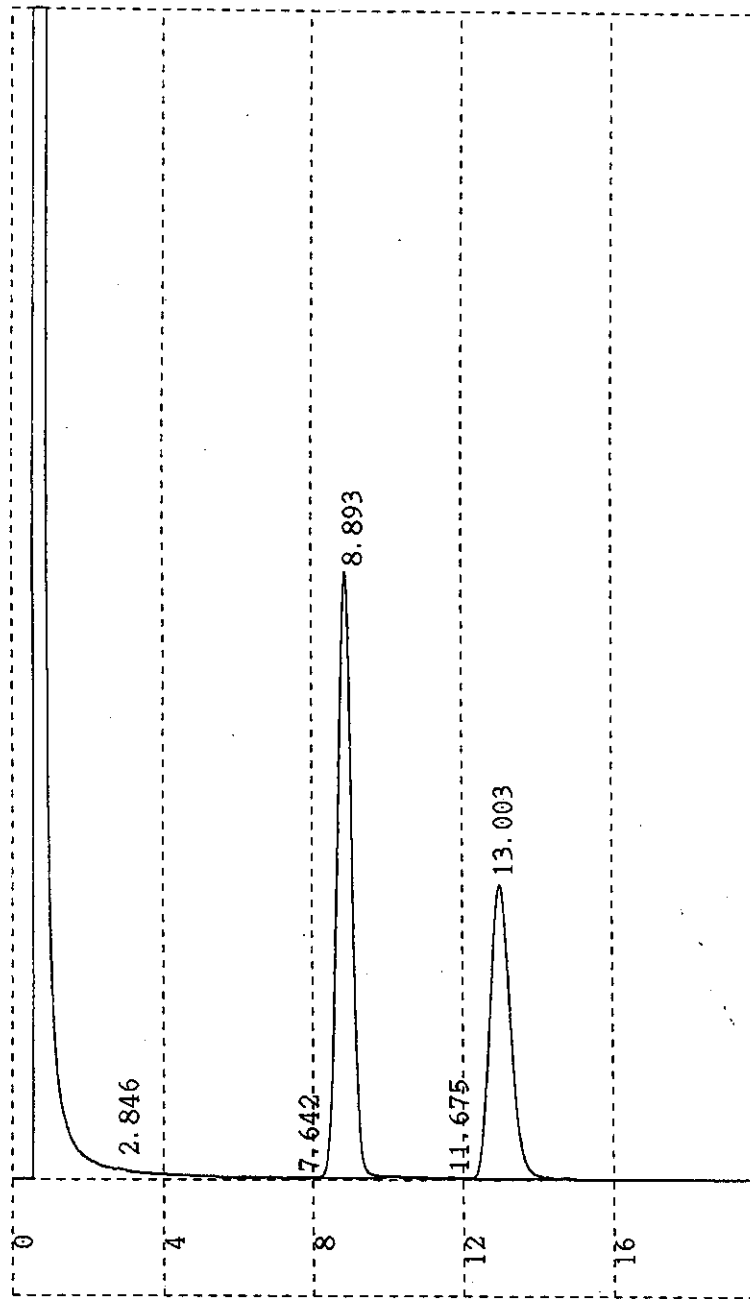
$$\text{ステビオール配糖体含量値\%} = 25.51 + 72.15 = 97.66$$

25.51=ステビオール定量値%

72.15=配糖体中の糖定量値%

分析ファイル : 1:STVIOL.GC3

DETERMINATION OF STEVIOL \* GC=14A COLUMN=OV-17 2M DET=FID



\*\* 定量計算結果 \*\*

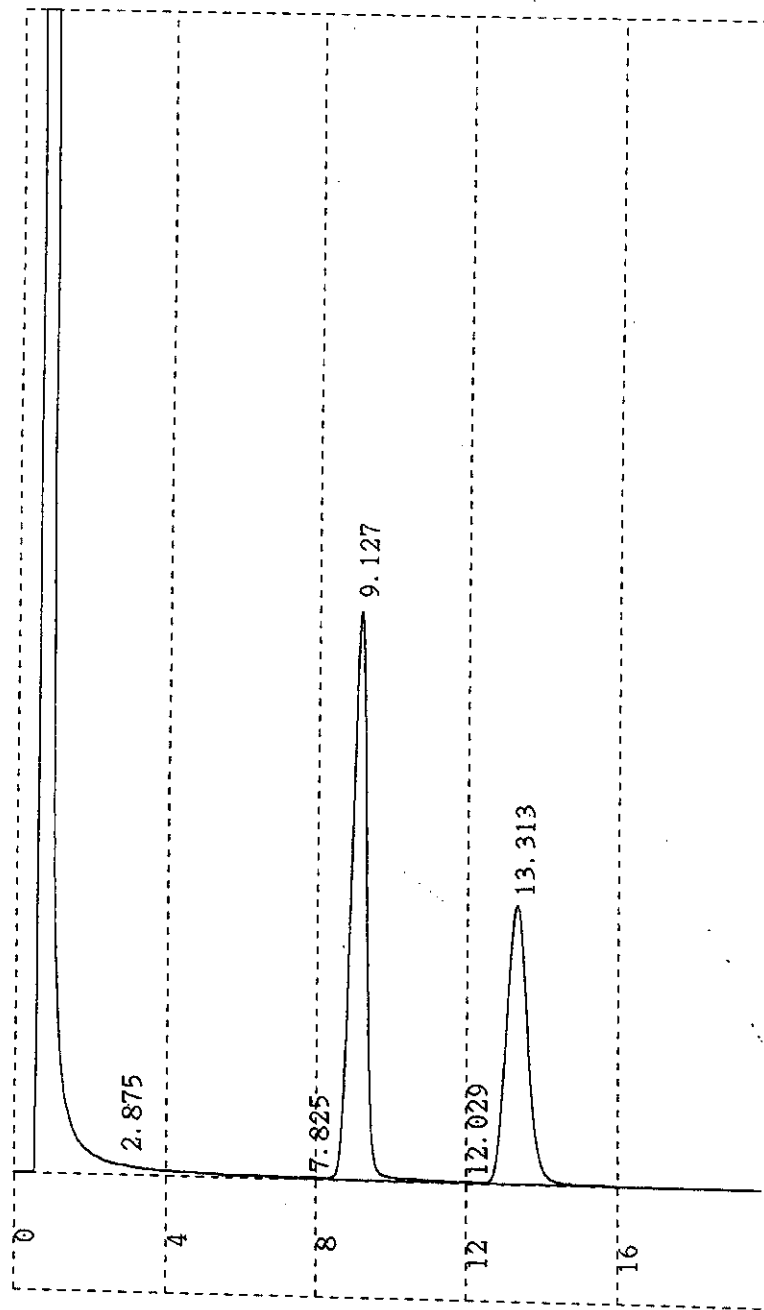
CH PKNO	TIME	AREA	HEIGHT	MK	IDNO	CONC	NAME
1	2.846	240	24				
2	7.642	359	19				
3	8.893	428722	16527	R	1		SQUALANE
4	11.675	223	10				
5	13.003	298988	7972		2	0.6974	STEVIOI
TOTAL		728531	24552			0.6974	

標準 - 1

CHROMATOPAC C-R4A CH=1 REPORT No.=1 クロマト=1:CHRMI.C00 99/02/23 11:28:32

分析ファイル : 1:STVIOL.GC3

DETERMINATION OF STEVIOL \* GC=14A COLUMN=OV-17 2M DET=RID



\*\* 定量計算結果 \*\*

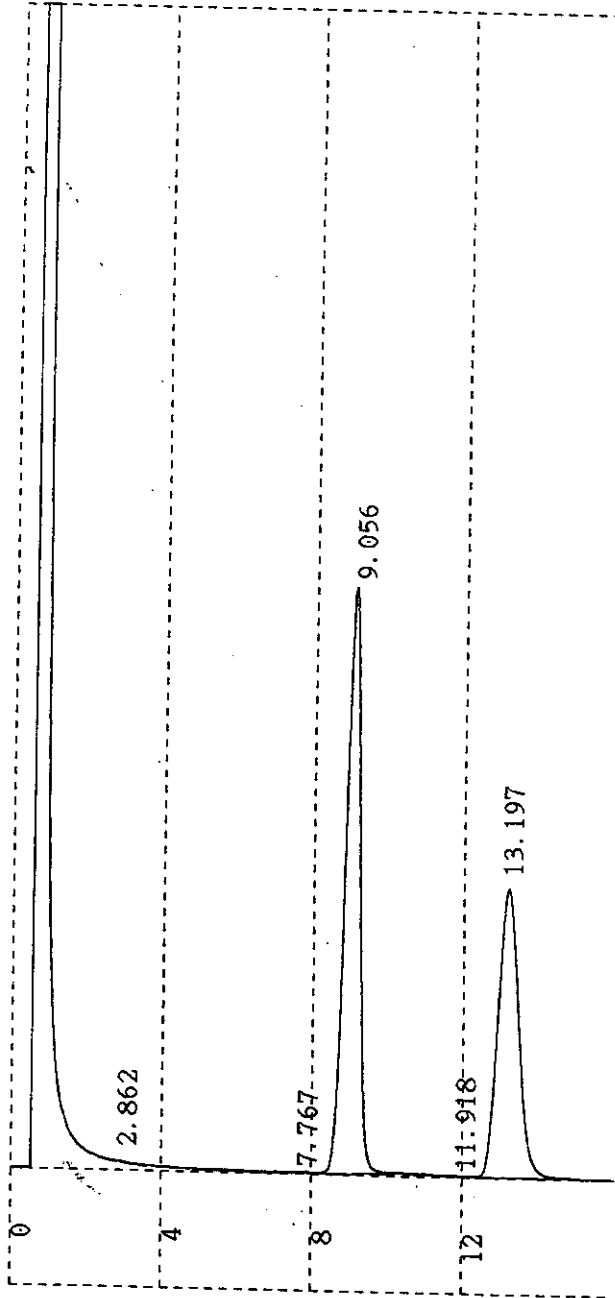
CH PKNO	TIME	AREA	HEIGHT	MK	IDNO	CONC	NAME
1	2.875	205	21				
2	7.825	338	18				
3	9.127	417158	15473	R	1		SQUALANE
4	12.029	207	9				
5	13.313	290683	7553		2	0.6968	STEVIOL
TOTAL		708592	23075				
						0.6968	



CHROMATOPAC C-R4A CH=1 REPORT No.=1 クロマト=1:CHR1.C00 99/03/01 10:38:10

分析ファイル : 1:STVIOL.GC3

DETERMINATION OF STEVIOL \* GC=14A COLUMN=OV-17 2M DET=FID



\*\* 定量計算結果 \*\*

CH	PKNO	TIME	AREA	HEIGHT	MK	IDNO	CONC	NAME
1	1	2.862	261	26				
1	2	7.767	380	20				
1	3	9.056	426379	16017	R	1		SQUALANE
1	4	11.918	223	10				
1	5	13.197	297197	7865		2	0.697	STEVIOLE
TOTAL			724439	23937				
							0.697	

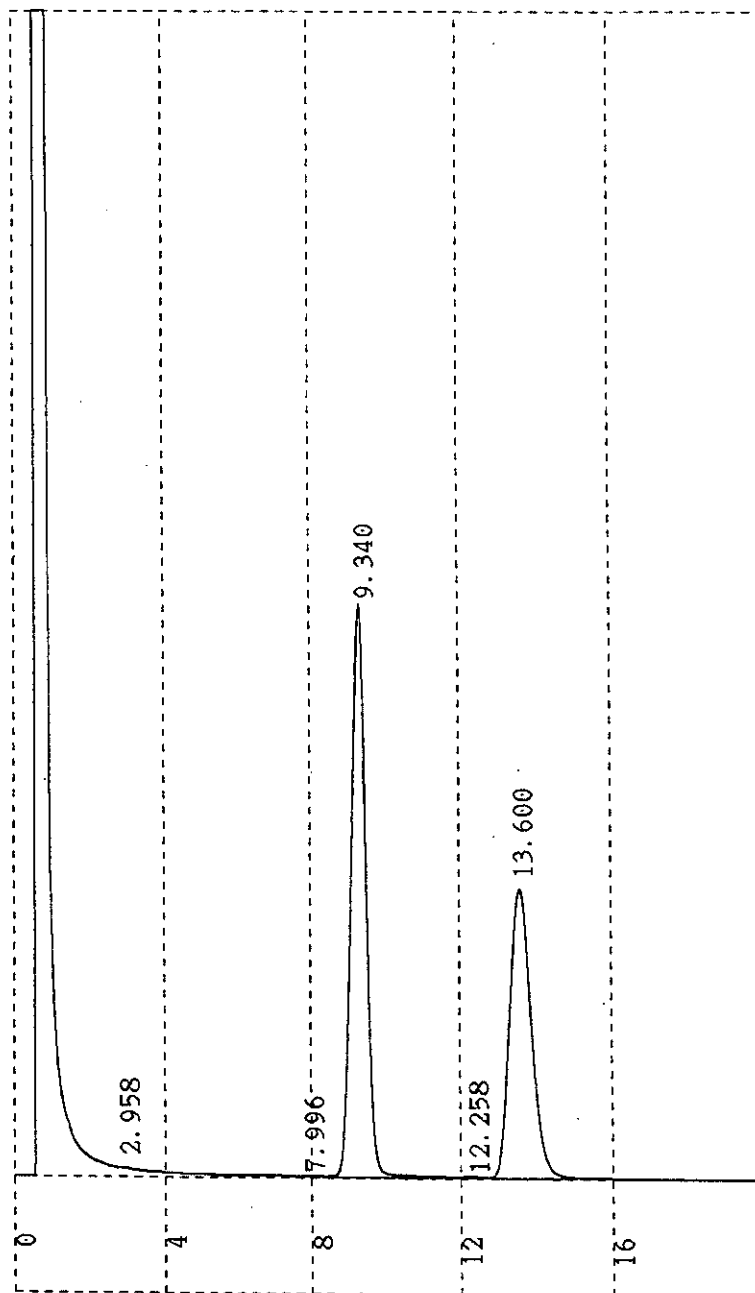
第 1 頁

S O 1 7 1 0 4 0 0 - 1

CHROMATOPAC C-R4A CH=1 REPORT No.=3 クロマト=1:CHRMI.C00 99/02/26 14:00:28

分析ファイル : 1:STVIOL.GC3

DETERMINATION OF STEVIOL \* GC=14A COLUMN=OV-17 2M DET=FID



\*\* 定量計算結果 \*\*

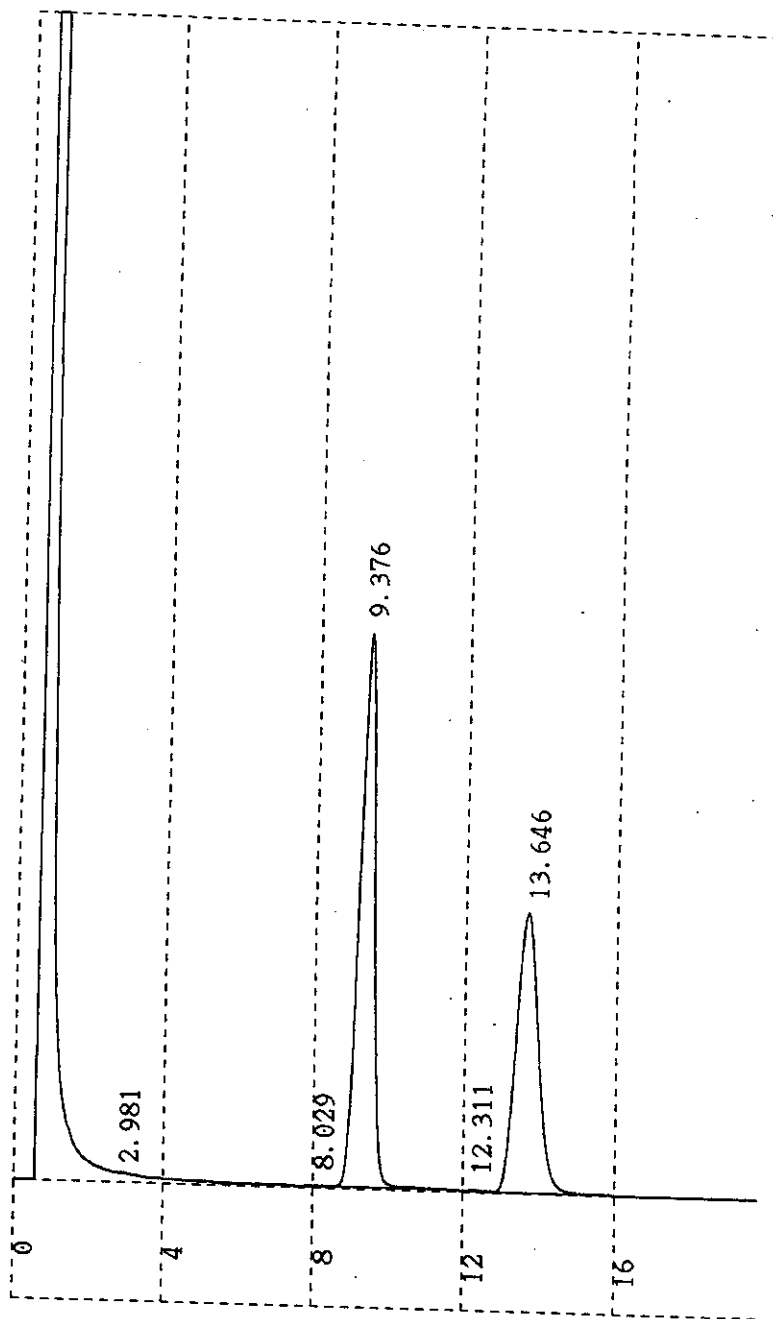
CH PKNO	TIME	AREA	HEIGHT	MK	IDNO	CONC	NAME	
1	2.958	217	25					
2	7.996	373	19					
3	9.34	428436	15685	R	1		SQUALANE	
4	12.258	267	11					
5	13.6	309313	7886		2	0.722	STEVIOIOL	
TOTAL							0.76	

S O 1 7 1 0 4 0 0 - 2

CHROMATOPAC C-R4A CH=1 REPORT No.=6 クロマト=1:CHRM1.C00 99/02/26 15:15:12

分析ファイル : 1:STVIOL.GC3

DETERMINATION OF STEVIOL \* GC=14A COLUMN=OV-17 2M DET=FID



\*\* 定量計算結果 \*\*

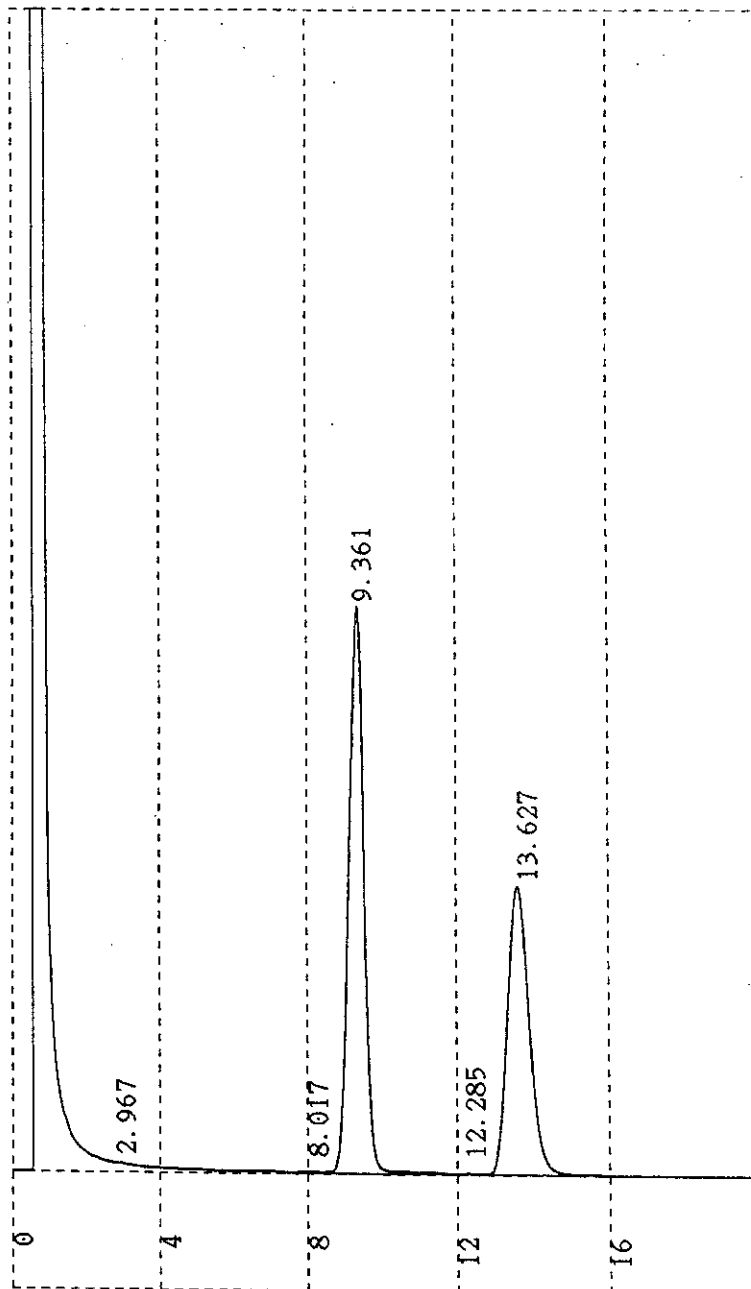
CH PKNO	TIME	AREA	HEIGHT	MK	IDNO	CONC	NAME
1	2.981	295	26				
2	8.029	348	18				
3	9.376	421385	15249	R	1		SQUALANE
4	12.311	249	10				
5	13.646	304453	7735		2	0.7225	STEVIOL
TOTAL		726730	23039				
						0.7225	

S O 1 7 1 0 4 0 0 - 3

CHROMATOPAC C-R4A CH=1 REPORT No.=7 クロマト=1:CHRM1.C00 99/02/26 15:37:25

分析ファイル: 1:STVIOL.GC3

DETERMINATION OF STEVIOL \* GC=14A COLUMN=OV-17 2M DET=FID



CH PKNO	TIME	AREA	HEIGHT	MK	IDNO	CONC	NAME
1	2.967	250	25				
2	8.017	379	19				
3	9.361	430567	15520	R	1		SQUALANE
4	12.285	258	10				
5	13.627	311097	7919		2	0.7225	STEVIOL
TOTAL		742551	23492			0.7225	